

北前船の歴史や意義学ぼう

来月10日、函館で講演会

函館市と松前町を含む7道県11市町の北前船の寄港地が昨年、「日本遺産」に認定されたことを記念し、北前船の歴史的な意義を学ぶ講演会が3月10日午後1時半から、函館市地域交流まちづくりセンター(末広町)で開かれる。

択捉島水産会と北前船北海道プロジェクトの主催。小樽商大の野宏康学術研究員が道南各地の繁栄にも貢献した北前船の役割や、寄港地での観光資源化の取り組み、重要な寄港先の一つだった北方領土の択捉島の訪問体験などについて話す。

無料で、直接会場へ。問い合わせは択捉島水産会 ☎0138・23・0080へ。